

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 9月 14日 (13:15~14:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 6人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
前回の課題について取り組みましたか?	3人	8人	人	0人	11人

前回の改善計画
送迎時などでご家族からの情報や要望があった際は、出来るだけその日のうちに返答や解決が出来るように早めに対応するように心がける。 全ご利用者の手順書の見直しを行い、統一した支援を提供できるようにしていく。 初期の段階のご利用者の情報は、出来るだけ早く職員に伝え、支援内容など混乱しないように、情報を早めにまとめ職員間で周知する。
前回の改善計画に対する取組み結果
送迎時には、ご家族とお話する機会が多かったのでケアマネに必要な情報は報告し、利用日の変更や連絡事項など改善につなげられた。 手順書の見直しは行ったが、日々かわり方に変化がある時には、申し送りノートを活用して変更点を周知した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	6	5	0	0	11
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	9	0	0	11
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	7	0	0	11
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5	5	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご利用者と日々のコミュニケーションを大切にし、会話の中からご利用者の気持ちを考え、関係づくりに配慮してきた。まだ慣れていない時期は特に声掛けを細目に行い話す機会を作ってきた。 新型コロナウイルスの流行に伴い、遠方のご家族にはご利用者の近況報告を行い、安心していただけるよう電話にて対応し、信頼関係づくりを心掛けてきた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ご利用者・ご家族の意向(サービス回数など)に違いがあり、ご家族の意向が優先されている事がある。 職員には担当のご利用者がついているが、担当のご利用者の手順書の見直しや追加できているか不安がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
今後も送迎時などでご家族からの情報や要望があった際の返答や解決が早めに行えるようケアマネや管理者に報告や連絡をして対応するように心がける。 手順書の変更や追加などがあつた場合、担当者を中心に見直しを行い、統一した支援を提供できるようにしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 9月 14日 (13:15~14:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 6人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	10人	1人	0人	11人

前回の改善計画	「～したい」の実現に向け、どのような声かけをすると一人ひとりの思いを導きだせるか工夫し、繰り返し話すよう意識しながらご利用者との関わりの時間を過ごす。今できる事・したいことが長く続けていけるようにご利用者の思いを大切にしながら寄り添い、支援をしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	各担当者に、ご利用者の思いに沿った支援が行えるようゆっくり話を聞き関わりの時間をもって過ごすように声掛けを行ってきた。しかし、全ご利用者一人ひとりの「～したい」を知ることは難しく、達成感を感じることがあまり出来なかった。新型コロナウイルスの感染症防止の為に外出をしたいご利用者の希望に沿うことが出来なかったが、今年はお利用者の24時間シートを作成し、関わりのない時間帯での過ごし方やどんな生活をされているのかという視点に目を向けることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	9	1	0	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	7	2	0	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	7	4	0	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	6	3	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ご利用者の「～したい」の実現に向け、ゆっくりと向き合う時間を作り、関わりの時間を過ごすことが出来た。コロナ禍で思うようにご利用者全員の要望に応えられなかったが、ご自宅でひとりではできない他者との関りや外にでて散歩やドライブを楽しむなどの活動をする事ができた。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること コロナ禍でなかなか一人ひとりの「～したい」の実現が出来ない状況であった。 ご利用者の思いとそれに伴う身体機能が備わっていないこともあった。 転倒やケガなどしないように安全に過ごす事が支援の方向性にあるような気がする。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 感染症予防は継続して行っていくが、その中でご利用者の「～したい」とその実現に向けた身体機能の低下を防ぐ為に、通いサービス利用時に体操 (ラジオ体操を主として、テレビ体操を取り入れる) を行い下肢だけでなく上肢も動かしていく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月14日（13:15～14:00）

3. 日常生活の支援

メンバー 6人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	10人	1人	0人	11人

前回の改善計画	再度、ご利用者の生活歴や情報の少ないご利用者の情報収集を行い、生活環境の把握を行う。 担当のご利用者だけでなく、全てのご利用者の情報の把握ができるように、カンファレンスの際に定期的に内容の確認を行う。ご利用者の暮らしを意識した支援をしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	情報収集はご本人、ご家族とも行ってきて申し送りノートや連絡帳を活用した。 ただ、得た情報を十分に支援に活用したとは言い切れない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	4	7	0	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	8	2	1	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	0	10	1	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	6	5	1	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	3	8	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ご利用者の日頃の様子をよく観察し、常に体調や顔色、声色や気持ちの変化に気付いた時、チームで話し合い生活記録や申し送りノートを活用しながら共有出来ている。 特に独居のご利用者の方は体調に合わせてサービスの切り替えを行ない、ご家族とも相談し連携も取れていた。センター方式を活用し、ご利用者の生活環境の理解を深めることが出来た。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 全ご利用者の「以前の暮らし方」を10個以上把握して支援にあたることは困難がある。 新規のご利用者の方や、認知症のご利用者の方の情報収集や本当の思いの把握が思うように出来ないことがある。自宅での生活環境を理解するための情報がご利用者によって差がある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 今後もご利用者の生活歴や情報の少ないご利用者の情報収集を行い、生活環境の把握を行う。 特に、サービス担当者会議ではご本人から聞き出せない「以前の暮らし方」などの話を伺える機会なので感染対策を行いながら、対面での開催を増やし職員も参加していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月14日（13:15～14:00）

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 6人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	7人	4人	0人	11人

前回の改善計画	<p>ご利用者が、どのように地域との繋がりを持って暮らしたいと考えているのか、又どうしたら地域の資源を切らずに支援を行なえるかを考え、知る機会を持ち、更なる地域資源の活用を繋げていく。軒下マップを活用し、今現在の深いつながりや、生活歴の再確認を行い、本人の望む暮らしの意向に結び付けていく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>地域資源マップに追記しながら情報収集に努めたが、活用とまではいかなかった。現在の生活を送る上で、必要最小限の地域支援の活用を行っている。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	10	1	0	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	6	5	0	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	6	5	0	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	2	8	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>送迎時や訪問時、ご家族とも挨拶を交わし、生活の様子などを聞き、職員間で情報を共有することが出来た。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>独居のご利用者は、地域からも孤立しやすく以前のような地域との繋がりが薄くなっているのではないかと思います。コロナ禍ということもあり地域との関わりを持つことが今まで以上に難しかったが、必要な地域資源を活用できていないご利用者もいられるのではないかと感じた。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>今後も軒下マップを活用し、今現在の深いつながりの方や、生活歴の再確認を行い、本人の望む暮らしの意向に結び付けていくために、地域での暮らしを行うなかでご家族とも連携していき、具体的な事柄があるご利用者には介護計画書に明記していく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月18日 (13:15~14:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	10人	1人	0人	11人

前回の改善計画
地域資源とは何かを職員間で学び、知ることはできた。今年度はもっと細かな一人ひとりにあった必要性のある資源はないか、又、自宅で過ごしたいというご利用者の思いや地域密着型の意味を理解し、各担当職員が考える機会を持つ。
前回の改善計画に対する取組み結果
ご本人、ご家族とも自宅で過ごしたい(過ごしてもらいたい)という希望に合わせた通いサービスの提案を行ってきた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	5	6	0	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	7	0	1	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5	5	1	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	8	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	急なサービスの変更にも、ご利用者の状況に合わせて「通い」「訪問」「宿泊」を柔軟に対応している。地域の方や関係機関などと連携し配食弁当、シルバー人材、床屋さんなどの資源を利用しながらサポートできている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	ご利用者の高齢化や認知症状、転倒リスクなどでご家族のニーズが優先される事があるため、ご利用者のご希望に添えられない事があった。 地域との関わりが少なく事業所だけで支える支援になっていられるご利用者もいられる。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	ご利用者を支えるのがキーパーソンと当事業所だけにならないように、ご本人・ご家族にも地域資源の話やご親族、ご友人との関係や援助の有無についても聞き取りも行い、助言していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月16日 (13:15~14:00)

6. 連携・協働

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	6人	1人	1人	11人

前回の改善計画	引き続き、サービス担当者会議にはできるだけ担当職員が参加し、ご家族やその他のサービス機関との話し合いの場に参加出来るように調整し交流を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	感染予防対策を行いながら、出来る限り対面でのサービス担当者会議を行い、職員が参加することが出来たが、全職員が参加することはできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	3	3	1	4	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	0	5	6	11
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0	1	6	4	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	0	5	6	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること コロナ禍の中でオレンジカフェや予防事業の開催回数は減ってしまった。 出来るだけ担当職員が、他の事業所とのサービス担当者会議に参加する機会を設けられるように調整し、情報交換や検討が行われた。書面にて他職員にも伝達されている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域のクリーン作戦には参加したが、地域の行事はほとんどなかった。 地域の会議などには職員が参加する機会があまりない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 引き続き、サービス担当者会議にはできるだけ担当職員が参加し、ご家族やその他のサービス機関との話し合いの場に参加出来るように調整し交流を行う。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月16日(13:15~14:00)

7. 運営

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	3人	3人	11人

前回の改善計画	施設長、管理者、ケアマネジャーのみならず、職員も多職種で行われる会議に同席し、地域の様子や情報を聞き、自分の意見を伝えられる場を持てるように、可能な限り勤務体制を調整する。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域で行われる多職種研修には参加出来た職員もいた。 コロナ禍のため、事業所と地域が関わる機会がなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	1	7	1	2	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	7	1	1	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	4	3	4	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	1	0	5	5	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 日頃のミーティング時や、月1回の全体会議などで意見など発言できる機会がある。 ご利用者、ご家族の意見や苦情を伺った際は直ちに職員間で周知し迅速に対応している。報告書を記入し改善点を考え反映できるようにしている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること コロナ禍のため、地域と協働した取り組みという点では不十分である。 運営推進会議も感染症予防のため、職員の参加が難しかった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 運営推進会議に職員も参加することで、地域の様子や情報を聞き、自分の意見を伝えられる場を持てる機会をつくる。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月16日 (13:15~14:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	8人	1人	0人	11人

前回の改善計画	ヒヤリハットは、日頃から常に意識し、大きな事故に繋がらないように引き続き多く出し合っていく。その場限りでなく、その後の分析をしっかりと行うことで同じ内容のヒヤリハットが出ないように取り組み、ヒヤリハットの様式を分析しやすいよう変更する。
前回の改善計画に対する取組み結果	ヒヤリハットの様式を変更して、その場ですぐにいた職員で分析しながら対応策をたてられた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	5	3	0	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	3	5	1	11
③	地域連絡会に参加していますか	0	3	4	4	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	6	3	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ヒヤリハット・事故報告書は速やかに報告し、改善計画を皆で話し合い、リスクマネジメントに取り組むことができた。 研修もzoomや対面の研修も開催されて、職場外にも参加出来た。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域連絡会に参加できていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 毎年年度末に管理者と職員が面談を行い、スキルアップの為の研修などを伝える。管理者は資格取得のために必要な情報を職員に提供する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月16日 (13:15~14:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	6人	0人	0人	11人

前回の改善計画	自分ならどうして欲しいかと常に心に置き換えて考えながらご利用者との会話をする。 記録に関しても、プライバシーに配慮しながら記入し、整理整頓を心掛ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご利用者の立場になって話をきいていた。 なかには、ご利用者の発言を待たずに会話を進めている様子がある事もあった。(代弁者のように)整理整頓に努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10	1	0	0	11
②	虐待は行われていない	8	3	0	0	11
③	プライバシーが守られている	4	6	1	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	4	5	1	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	5	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 身体拘束や虐待については研修等で繰り返しの学習ができている。 記録の管理や他者が見えるところには置いていなかった。鍵のかかる書庫に入っている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること トイレ誘導の際、周囲に配慮しながら声掛けを行っているつもりだったが、結果的には大きな声になっていることがあった。 成年後見制度の活用は行っていない。対象者には、ご親族も含めて話はした。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 常に心に置き換えて考えながらご利用者への声掛けや会話をする。特に排泄時は気を付ける。 記録に関しても、プライバシーに配慮しながら記入し、整理整頓を心掛ける。
---------------	---